

第37回JOMO童話賞の入選作品について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、このたび、第37回JOMO童話賞の入選作品を別紙のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。
2. 当社は、毎年「心のふれあい」をテーマに、広く一般の方々からオリジナル童話作品を募集し優秀作品を選出しております。今年は3月上旬から5月末まで作品の募集を行い、一般の部(中学生以上)8,067編、児童の部(小学生以下)804編、合わせて8,871編ものご応募をいただきました。
3. 応募の内訳は、年齢では3歳から95歳と幅広く、日本国内はもとより、海外在留の邦人(アメリカ、イギリス、インドネシア、オーストラリア、シンガポール、スペイン、タイ、ニュージーランド、フランス、マレーシア、UAE)の方からも作品が寄せられました。
4. 選考にあたっては、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)の3名の先生により厳正かつ慎重な審査が行われました。
5. なお、優秀作品については、11月下旬頃に1冊の童話集「童話の花束」にまとめて発行する予定です。

以上

● (ご参考)

前回(第36回JOMO童話賞)の応募総数:10,202編

※「第37回JOMO童話賞入賞作品一覧」および「参考資料」は  [こちら](#)(PDF:192KB)